

高齢者等入所系施設における新型コロナウイルス感染症 5類移行後の対応に関する研修会

(ZOOMウェビナーによるオンライン研修)

日時：令和5年5月17日（水）14:30～15:30

岡山市保健所感染症対策課

本日の予定

1. 開会挨拶

岡山市保健所 所長 松岡宏明

2. 講演

保健所感染症対策課 保健技師 大内山清香・大元寿馬

(1)陽性者発生時の保健所への報告について

(2)施設における感染対策・医療提供体制の確保等について

3. 質疑応答

4. 閉会挨拶

保健所感染症対策課 課長 鈴木靖彦

開会挨拶

令和5年5月8日より新型コロナウイルスは5類感染症へ移行した。

→市内22か所の医療機関から定点報告が始まり、報告件数は増加しているものの、増加傾向かの判断はまだ難しい状況。

→これまでは接触感染防止策が強調されてきたが、実際にはエアロゾル感染防止策が何よりも重要であり、マスクフィットと換気の強化が望ましい。

→5類感染症への移行後も、ウイルスの病原性は変わらない。高齢者等ハイリスク者への影響を如何に防ぐかが重要であり、各施設には引き続きご協力をお願いしたい。

開会挨拶

本日のポイントは3点

1. 医療提供体制の整備（特にパキロビットパックによる早期治療）
2. エアロゾル感染防止策（マスクフィットと換気）
3. 緊急時に漏れのない対応ができる組織体制づくり

上記を踏まえ、今後の施設対応についてご検討いただきたい。